



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 大日精化工業株式会社
 コード番号 4116 URL <http://www.daicolor.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 弘二
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 最高財務責任者 (氏名) 有江 朋之
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3662-7128

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	99,314	15.5	2,787	39.7	3,474	30.6	3,499	12.4
2020年3月期第3四半期	117,485	9.2	4,626	40.5	5,005	38.6	3,995	34.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,864百万円 (77.1%) 2020年3月期第3四半期 2,746百万円 (26.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	188.49	
2020年3月期第3四半期	215.20	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	192,322	99,578	50.8
2020年3月期	187,296	95,675	50.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 97,784百万円 2020年3月期 93,799百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		42.50		35.00	77.50
2021年3月期		15.00			
2021年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,000	13.0	3,900	19.6	5,000	10.4	5,400	35.8	290.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2021年2月12日)公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	18,613,110 株	2020年3月期	18,613,110 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	47,956 株	2020年3月期	47,702 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	18,565,250 株	2020年3月期3Q	18,565,671 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、アメリカ・中国などを軸に総じて回復基調でしたが、期末にかけて新型コロナウイルス感染症が再び拡大、各国でロックダウンが実施され経済活動の制限が強化されました。日本経済は、生産・輸出は持ち直しの動きが持続しましたが、雇用指標の悪化や個人消費の停滞により内需は緩やかな改善にとどまりました。

このような経済環境のもとで、当第3四半期連結累計期間の売上高は、化成品事業及び化学品事業の情報電子業界向け並びに化学品事業及び高分子事業の車両業界向けの売上が回復しましたが、993億1千4百万円（前年同期比15.5%減）の減収となりました。営業利益は、売上高の減収に対して経費支出の削減を図りましたが27億8千7百万円（同39.7%減）、経常利益は34億7千4百万円（同30.6%減）と減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別利益に投資有価証券売却益を計上したことなどにより34億9千9百万円（同12.4%減）となりました。

次に事業セグメントの経営成績についてご報告いたします。

なお、営業利益につきましては、全社費用等の配分前で記載しております。

(化成品事業)

当事業は、塗料・印刷インキ、情報表示・記録用の無機・有機顔料及び加工顔料、繊維用着色剤の製造・販売を行っております。情報表示・記録用顔料は、テレワーク拡大によるディスプレイ関連が堅調な一方、オフィス事務機関連が低調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は143億5千5百万円（同21.9%減）、営業利益は8億5千2百万円（同56.4%減）となりました。

(化学品事業)

当事業は、マスターバッチ、樹脂コンパウンドなどのプラスチック用着色剤、紫外線・電子線硬化型コーティング剤の製造・販売を行っております。車両業界向けの着色剤は、国内外ともに第3四半期から回復が顕著となりました。コーティング剤は情報・電子業界向けのディスプレイ関連が好調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は533億4千6百万円（同16.4%減）、営業利益は24億7千2百万円（同25.9%減）となりました。

(高分子事業)

当事業は、ウレタン樹脂、天然物由来高分子の製造・販売を行っております。車両業界向けは、国内外ともに第3四半期から回復が顕著となり好調に推移しました。海外連結子会社においてはアメリカの事業拠点の業績が低調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は112億8千万円（同18.1%減）、営業利益は16億9千4百万円（同28.8%減）となりました。

(印刷総合システム事業)

当事業は、印刷インキの製造・販売及び事業に付帯する商品とサービスを提供しております。グラビアインキは、国内は一般包材向けパッケージ関連が堅調に推移しました。また、インドネシアの拠点の業績が好調に推移致しました。一方、オフセットインキは需要減少傾向が続きました。

これらの結果、当セグメントの売上高は201億7千1百万円（同5.6%減）、営業利益は20億7千8百万円（同33.3%増）となりました。

(その他事業)

当事業は、グループ各社等への不動産賃貸等を行っております。当セグメントの売上高は1億5千9百万円（同11.5%減）となり、営業損失は1億6千6百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,923億2千2百万円となり、前連結会計年度末と比べ50億2千5百万円増加いたしました。「有形固定資産」や「投資有価証券」が増加したことなどにより固定資産が51億2千6百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は927億4千4百万円となり、前連結会計年度末と比べ11億2千2百万円増加いたしました。これは、「短期借入金」や「支払手形及び買掛金」、「賞与引当金」が減少したことなどにより流動負債が38億3千8百万円減少した一方で、「長期借入金」が増加したことなどにより固定負債が49億6千万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は995億7千8百万円となり、前連結会計年度末と比べ39億3百万円増加いたしました。これは、「親会社株主に帰属する四半期純利益」の計上により「利益剰余金」が増加したこと及び「その他有価証券評価差額金」が増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを踏まえ、2021年3月期の業績予想を修正しました。

通期 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	129,000	1,500	2,400	2,800	150円82銭
今回修正予想 (B)	135,000	3,900	5,000	5,400	290円87銭
増減額 (B-A)	6,000	2,400	2,600	2,600	—
増減率 (%)	4.7%	160.0%	108.3%	92.9%	—
(参考) 前期連結実績 (2020年3月期)	155,108	4,850	5,582	3,977	214円24銭

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,915	33,326
受取手形及び売掛金	47,331	46,530
たな卸資産	28,494	26,674
その他	2,093	1,182
貸倒引当金	△87	△65
流動資産合計	107,748	107,648
固定資産		
有形固定資産		
土地	14,086	14,041
その他(純額)	33,320	37,321
有形固定資産合計	47,406	51,363
無形固定資産		
その他	2,955	2,498
無形固定資産合計	2,955	2,498
投資その他の資産		
投資有価証券	19,349	21,295
退職給付に係る資産	6,102	6,398
その他	3,754	3,135
貸倒引当金	△18	△15
投資その他の資産合計	29,186	30,813
固定資産合計	79,548	84,674
資産合計	187,296	192,322
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,641	24,453
短期借入金	15,107	13,730
1年内返済予定の長期借入金	8,978	8,777
未払法人税等	506	578
賞与引当金	2,227	1,043
関係会社整理損失引当金	81	61
環境対策引当金	10	12
その他	7,623	7,681
流動負債合計	60,177	56,339
固定負債		
長期借入金	16,740	21,598
関係会社整理損失引当金	1,190	442
環境対策引当金	3,195	3,295
退職給付に係る負債	8,840	9,071
その他	1,477	1,997
固定負債合計	31,444	36,404
負債合計	91,621	92,744

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,039	10,039
資本剰余金	9,772	9,772
利益剰余金	70,978	73,549
自己株式	△110	△110
株主資本合計	90,680	93,251
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,552	8,357
為替換算調整勘定	△1,592	△2,258
退職給付に係る調整累計額	△1,841	△1,565
その他の包括利益累計額合計	3,118	4,533
非支配株主持分	1,876	1,794
純資産合計	95,675	99,578
負債純資産合計	187,296	192,322

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	117,485	99,314
売上原価	98,583	83,702
売上総利益	18,901	15,612
販売費及び一般管理費	14,274	12,824
営業利益	4,626	2,787
営業外収益		
受取利息	140	106
受取配当金	351	335
為替差益	—	114
持分法による投資利益	142	65
保険配当金	128	139
補助金収入	—	335
その他	310	358
営業外収益合計	1,074	1,455
営業外費用		
支払利息	302	307
為替差損	216	—
支払手数料	—	141
その他	176	319
営業外費用合計	695	768
経常利益	5,005	3,474
特別利益		
投資有価証券売却益	394	1,896
その他	273	55
特別利益合計	667	1,952
特別損失		
減損損失	0	50
固定資産除却損	186	93
関係会社整理損失引当金繰入額	740	24
関係会社整理損	—	242
環境対策引当金繰入額	—	114
その他	22	110
特別損失合計	949	635
税金等調整前四半期純利益	4,723	4,791
法人税、住民税及び事業税	381	732
法人税等調整額	359	549
法人税等合計	740	1,281
四半期純利益	3,982	3,509
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,995	3,499

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	3,982	3,509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△300	1,805
繰延ヘッジ損益	1	—
為替換算調整勘定	△915	△685
退職給付に係る調整額	158	275
持分法適用会社に対する持分相当額	△180	△41
その他の包括利益合計	△1,236	1,354
四半期包括利益	2,746	4,864
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,814	4,914
非支配株主に係る四半期包括利益	△68	△50

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注2,3)	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化成品 事業	化学品 事業	高分子 事業	印刷総合 システム 事業	その他 事業 (注1)	計		
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	18,386	63,782	13,776	21,359	180	117,485	—	117,485
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	295	35	312	—	12,977	13,621	(13,621)	—
計	18,682	63,817	14,089	21,359	13,157	131,106	(13,621)	117,485
セグメント利益 (営業利益) (△損失)	1,956	3,335	2,377	1,559	△191	9,038	(4,411)	4,626

(注) 1. 「その他事業」の営業損失は、当事業において当社グループ会社等への不動産管理などの役員提供を営む会社が含まれているためであります。当事業に係る収入は営業外収益として計上しており、また営業費用については各報告セグメントへの配賦を行っておりません。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用4,411百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理などの本社機構の費用及び研究開発の費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注2,3)	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化成品 事業	化学品 事業	高分子 事業	印刷総合 システム 事業	その他 事業 (注1)	計		
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	14,355	53,346	11,280	20,171	159	99,314	—	99,314
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	239	20	248	—	11,010	11,517	(11,517)	—
計	14,594	53,366	11,529	20,171	11,169	110,832	(11,517)	99,314
セグメント利益 (営業利益) (△損失)	852	2,472	1,694	2,078	△166	6,930	(4,143)	2,787

(注) 1. 「その他事業」の営業損失は、当事業において当社グループ会社等への不動産管理などの役務提供を営む会社が含まれているためであります。当事業に係る収入は営業外収益として計上しており、また営業費用については各報告セグメントへの配賦を行っておりません。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用4,143百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理などの本社機構の費用及び研究開発の費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントに配分していない全社資産において、遊休資産に区分される土地の減損損失を特別損失として計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては31百万円であります。

各報告セグメントに配分していない全社資産において、建物の減損損失を特別損失として計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては18百万円であります。